

## イーレックスグループ

## 海外初バイオ発電も 「新時代の先駆者」に

イレータスグループは「新たな発想と行動で、木を切り拓く」をモットーに、30年をシシヨに「再生可能エネルギー」に「電力」という2つの先駆者になろうという30年ビジョンを掲げて、経営合理性を追求しつつ、再生可能エネルギーを基軸とした事業を通じて、国内外で脱炭素なの実現を目指すべきだ。

国内のバイオエタス発電所は佐賀（高知）市、佐伯、天分港市、豊前（福岡県）市、豊前市、大船越市の6か所、手車大（大阪市）の基

に沖津、21年7月日に加えて、21年7月日

に中城バイオエタス発電所（4.9万kw）が営業運転に入った。これで自立出力は約7万kwとなり、日本最大規模である。

通商提出を目指す度、計画提出は25年度に開始を目指す

発電所は、21年10月に四国電力と55兆円、買パオエタス発電事業を共同実施する方針を発表した。イレータス

は発電事業への出資

のめざす。オマタス発電事業として、24年度に運転開始を目指す。バイオエタス発電所」

に上乗せするものとして発表している。この発電所は21年1月に新たなバイオエタス燃料の調達、加工、輸送等事業を含む協力の覚書に調印した。

イレータスグループ

沖縄県うるま市で昨年7月に営業運転を開始した中城バイオマス発電所

地産新燃料  
の開発を進めている。

料の一つであるニュー  
ソルガムは生で二酸  
オ

国

期待される「ロジック」を、さらに新南陽工業で26年度の運転開始を目指す30年度の非ゼロ・再生可能エネルギーの固定価格買取制度・大企業向けが加われば、国内外におけるエネルギーのバイオマス産業事業は約69万t/年まで拡大する。

2011年11月に韓国・生物エタノール供給事業を

獲得し、推進する。電力分野では脱炭素化の定率目標と、同時に定率給電の確保や合理的な追求も求めらる。

石油火力からバイオマス燃料に転換し、火力発電と調整電源として活用する。地産地消にも引き続き貢献し、バイオマスCO<sub>2</sub>捕集利用は、CO<sub>2</sub>削減効果を実証し、持続可能な脱炭素社会を目指す。

どについて業務提携に向けた検討を開始する覚書も締結した。両社が視野に入れているのが、今後フエードアウトを余儀なくされる非効率な石炭火力発電所

# 地域創生へ洋上開発 鰹ヶ沢町に80万キロワット

貿易・農林等の各地点  
 の開発を進めている。  
 同社は、2050年  
 カンボジア、ラオス  
 現況に合わせ、洋上風力  
 発電を通じた地域経済  
 の活性化と地域創生  
 の活びに並に産業の  
 創出に貢献する「こと  
 を経営方針として打  
 ち出している。  
 日本の洋風力発電  
 事業のプロジェクト開  
 発、設計、施工、運  
 営だけでなく、洋  
 上風力発電事業に関  
 した地域に即した地  
 主モデルの構築を目  
 標とするのが、この  
 地域住民の特色で  
 ある。同社の代表者  
 は、この地域創生を  
 手掛けた洋上風力電  
 事業を推進していく  
 他アジアに先駆けて

舞臺点を設けた藝ヶには、移動販売車に高齢者の買物支店と地域の買い物に対応する取り組みをけている。フルボ酸による沼場造成など、独自技術も保有している。地元の海の豊かを守ることも努めている。

地元で人材の育成と用を創出するため、計と資機材調達、製作を手掛ける国内企業と戦略的な提携も構築しているプロジェクト地域の主要な部品の製

洋上風力で総合基盤  
幅広いサービス提供

業環境に精通してゐる。三井物産は英国スコットランドのクロバル・エーサーを通じて洋上風力向けサービス事業に参画している。高木社長は同社に出向して4年間、洋上風力サブサブチェーン（供給網）の知見を含め欧州における洋上風力事業の仕方を覚えてきた。國田氏はデンマーク人投資者のもとでO&M（オペレーションとメンテナンス）を積んだ。欧州では20年以上前から洋上風力関連の事業が存在し、事業組成から保守・材の育成まで経験が豊富である。他方、日本はまだ業界の立ち上げ段階で、洋上風力に関する知見や人材も乏しい。H・M（海外見習い）を導入し、早く供給網構築する必要がある。同時に、各社が供給網を強化していく点欠かせない。H・Mは資格検出機などの製造・輸出規模の大きい事業に参画する。技術者やサブサプライヤーを揃えるための最優先課題の1つとして、競争力確保を支援する設備の点検について三井物産と北村が主導する。

要がある点を強調する。

## INFLUX OFFSHORE WIND POWER HD



また、24年の間に、上風力に対する国内IP制度の導入、流れを踏まえ、ポポリを目標とする国内企業と共同で、エネ電力の利活用と効率的なエネルギーマネジメントに取り組んでいる。

## ホライズン・オーシャン・マネジメント



る。操業中風車守城役では北拓三井物産に北拓ハワを十分に活用する。その技術・ち、その設備・風車、設備の運用期間中、設置人材の育成、日持に欠かれない人材を育て、洋上風力事業のした成長に寄る。

HOMが手掛けるサビス製造から操業までの確立したノウハウの提供一ツクと云うこと

洋上風力に有効な浅海用高分解能三次元音波探査

## High-resolution 3D seismic survey system



- ・洋上風力調査
- ・活断層調査
- ・HLW 地層処分調査
- ・CCS モニタリング

■ 特長

- ・二次元調査と同様、沿岸域での機動力に富んだ調査を実現
- ・小型船舶の利用により、低ノイズで高品質のデータ取得が可能
- ・これまでの二次元調査では分らなかった構造のイメージング
- ・探査システムの小型軽量化で、現地コストの大幅ダウン

- 本システム（高分解能三次元音波探索装置）の特許を登録  
登録番号：6549633，登録年月日：令和元年7月5日
- 本システムをテーマにした論文は次のURLで閲覧・入手可能  
<https://doi.org/10.11462/afr.2016.44.29>
- お問い合わせ先 千140-0001 東京都品川区北品川1-8-20 第二林ビル  
TEL：03-3450-9501 E-mail: [info@sogo-ge.co.jp](mailto:info@sogo-ge.co.jp) <http://www.sogo-ge.co.jp/>

 **総合地質調査株式会社**  
Sogoh Geophysical Exploration Co.,Ltd



「再生可能エネルギーをコアに電力新時代の先駆者になる」  
経済合理性を追求しつつ、再エネを基軸とした事業を通して国内外の脱炭素社会の実現を目指します。

 **erex**

イーレックス株式会社  
〒104-0011 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン 14 階  
TEL: 03-3243-1185 (代表) URL: <https://www.erex.co.jp/>





/ N  
F L  
U AOFFSHORE  
WIND  
POWER  
HOLDING

## 「風」を力に。街を豊かに

普段は気にも留めない身近なモノが時にすごい力を発揮することがあります。  
毎日、私たちが肌で感じている「風」もそのひとつ。

いま、洋上風力発電事業は国が進める再生可能エネルギー事業の柱とされています。  
化石燃料と違い、枯渇することがない持続可能なエネルギー。  
さらに地域に新しい産業と雇用を生み出し、住みよい魅力ある街づくりにもつながります。

「風と共に、ずっと止まることのない地域のエネルギーを活かして町を豊かにしたい」  
INFLUXはそう思い描きます。

/NFLUX | OFFSHORE WIND POWER  
HOLDING

モデル：上大途 結希  
和津那 古谷 真一  
～撮影後がでるまでの動画を公開中～